



読むこと・書くこと

新聞の投書

組

番 名前

やってみよう!

(高学年)

【考えの形成と交流】

文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりする。

① 最近、視力が低下してきた幸子さんは、「近視の予防」について書かれている新聞の投書を見つ、「近視の予防」について考えてみました。そして、グループの友達の見聞も聞いてみることにしました。

次の文は、投書と「近視の予防」についての友達の見聞の一部です。

【投書】

わたしの生活とゲームとは切りはなせない。ゲームを楽しみ、ゲームによって人とのつながりをもっている。しかし、最近では、近視の原因としてゲーム機が悪者あつかいされているように感じる。たしかに、目を使う遊びではある。だが、ゲームばかりしているからといって、そういう人が全員近視になるわけではないし、ゲームをしなくても近視にはなる。わたしは、目によいといわれている野菜をできるだけ食べるようにしている。また、ゲームの後には、目を上下左右に動かす、目の体操をしている。ゲームをやめるのではなく、近視を予防しつつ楽しむ方法を探すべきだ。 T市 S. 一男(大学生)

【石田さんの意見】

わたしは、ゲーム機を長い時間使うことが近視の一番の原因だと思う。ゲームをやめて外に出て、広いフィールドを見るサッカーやバスケットなどのスポーツをすることが近視の予防になると思う。



【山本さんの意見】

ゲームは、確かに目に悪いと思うが、投書の「近視を予防しつつ楽しむ方法を探すべき」という考え方にもうなずける。近視の予防のために、わたしもゲームの後には目の体操をやってみようと思う。

あなたは、近視を予防するにはどうすればよいと考えますか。投書や友達の見聞を読んで、次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉

- 「近視の予防」について自分の考えをはっきりさせて書くこと。
- 考えた理由を、投書の内容や友達の見聞から取り上げて書くこと。
- 百字以上、百二十字以内にまとめて書くこと。

(例)

わたしは、ゲームのやりすぎだけが近視の原因ではないと思います。投書のように、ゲームをすると全員が目が悪くするわけではなからです。石田さんの意見のように外で過ごす時間を作り、生活を見直すことが予防につながると思います。

(百八字)